

とよの

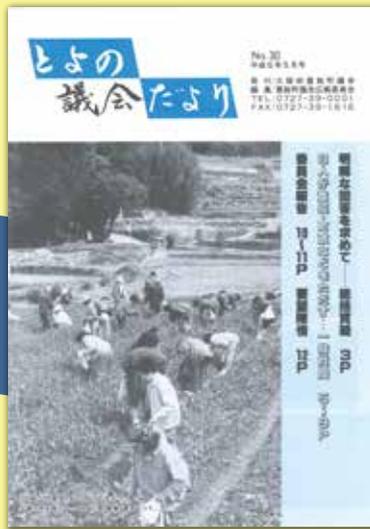


議会 だより



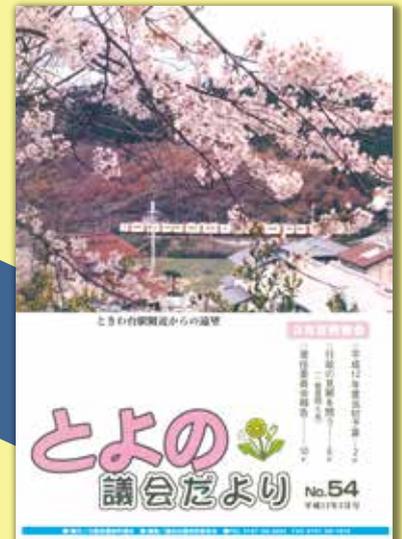
第1号

昭和62年(1987年)3月議会
町制10周年記念として創刊された
記念すべき第1号
B5サイズ



第30号

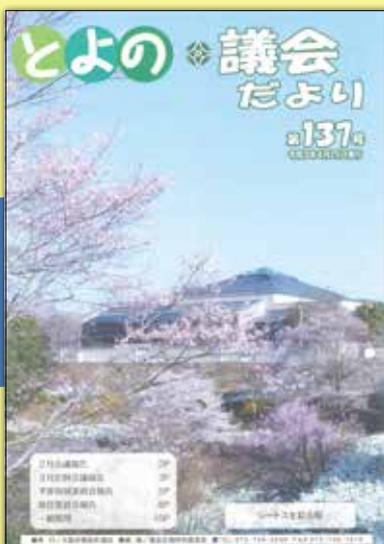
平成6年(1994年)3月議会
現在のA4サイズに



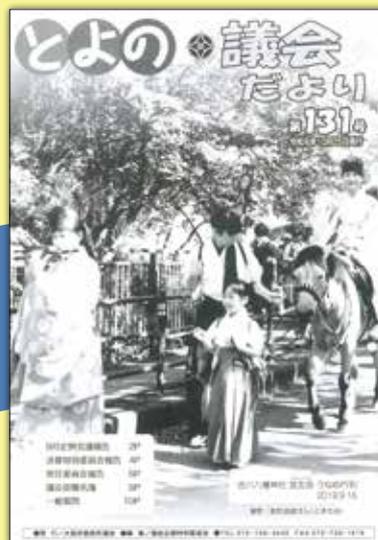
第54号

平成12年(2000年)3月議会
表紙がカラーに

第150号記念号



第137号 令和3年(2021年)3月定例会議
表紙の写真が再びカラーになる



第131号 令和元年(2019年)9月定例会議
表紙の写真の公募 第1号



第100号記念号
平成23年(2011年)12月議会
第1号から25年

令和6年(2024年)7月25日発行

150号

議会だより 記念発刊に よせて

議長 えなみ けい



議会だよりも150号を迎えることができました。これもみなさまのご理解・ご協力の賜物です。ありがとうございます。

IT技術の発展により、情報発信の方法も大きく変わり、議会だよりもホームページから閲覧できるようになりました。

さらに、本会議や一般質問の様子も動画配信により視聴することができるようになりました。

ネットを使った動画配

信の長所は、いつでも、どこでも、好きな時間に視聴できることです。

ご存知の通り、現在、豊能町は、少子高齢化、財政難に直面しています。

今後、既存の行政サービスを見直し、場合によっては縮小や廃止を議論することもあるでしょう。

だからこそ、行政と議会がどのような議論をしているのかということを知っていただきたいと思

昭和62年5月の創刊以来、37年の長きにわたり、本誌をご愛読して下さっている町民の皆さまに、心より御礼申し上げます。

このたび150号の記念号を発刊するにあたり、長きにわたりご苦労された諸先輩の皆さま、編集・発刊に当たられた歴代の広報委員、そして議会事務局のご尽力に、深く敬意と感謝の意を表します。

近年では、インターネットを活用した情報発信が普及し、本町においても平成25年3月定例議会から、議会一般質問の様

常に試行錯誤を繰り返しています。

議会としましても、積極的に情報発信に努めてまいりますので、引き続き、よろしくご厚意を申し上げます。

そのような中でも議会だよりは、誌面による貴重な情報源として、時代の変化に合わせて試行錯誤しながら、町民の皆さまに親しまれてきました。

今後も、より多くの町民の皆さまに手に取っていただけるよう、さらに見やすく・読みやすい誌面作りに心がけ、取り組んでまいりますので、引き続き、温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

広報特別委員会委員長

永谷 幸弘

民主主義は、有権者の関心がなくなったら成り立ちません。

広報特別委員会の委員は、一人でも多くの方に議会だよりを手にとって読んでいただくために、

常に試行錯誤を繰り返しています。

議会としましても、積極的に情報発信に努めてまいりますので、引き続き、よろしくご厚意を申し上げます。



議会改革 37 年間の取り組み

町議会議員 一般選挙 9月実施 (任期4年)	議員 定数	取 り 組 み	
		昭和 62 年 (1987 年)	町政 10 周年を記念してとよの議会だより第 1 号発刊
1989年	20名		
1993年	20名	平成 6 年 (1994 年)	とよの議会だより第 30 号より現在の A 4 サイズに変更
1997年	20名		
2001年	18名	平成 13 年 (2001 年)	一般質問一問一答方式導入
		平成 14 年 (2002 年)	パソコン導入
		平成 16 年 (2004 年)	9 月定例議会より一般質問議会音声放送スタート (吉川支所にて)
2005年	18名	平成 19 年 (2007 年)	とよの議会だより第 82 号より一色刷り
2009年	14名	平成 23 年 (2011 年)	1 月 とよの議会だより第 98 号より採決結果掲載
		平成 24 年 (2012 年)	とよの議会だより第 100 号記念号発行
		平成 25 年 (2013 年)	3 月定例議会より議会一般質問インターネット配信・ 録画放映スタート
			3 月 議会基本条例制定
			5 月 議会報告会第 1 回開催
			7 月 一般会議制度化
2013年	14名	平成 29 年 (2017 年)	9 月 議会通年開催に関する条例制定
2017年	12名	平成 29 年 (2017 年)	12 月 一般会議開催
		平成 30 年 (2018 年)	1 月 1 日より議会通年開催に変更
2021年	12名	令和 3 年 (2021 年)	とよの議会だより第 137 号表紙裏面カラー刷りに 議会報告会インターネット配信のための企画編集・作成・ 撮影・放映開始
		令和 4 年 (2022 年)	1 月会議よりタブレット導入 9 月定例会議よりペーパーレス議会導入 (必要に応じて予算・決算説明資料配布) 12 月よりすべての本会議インターネット配信・録画放映
		令和 5 年 (2023 年)	1 月 一般会議開催
		令和 6 年 (2024 年)	とよの議会だより第 150 号記念号発行

6月定例会議報告

令和6年6月3日～13日

令和6年6月定例会議は、6月3日から13日までの11日間の日程で開催しました。提出された案件は、12件（報告6件、人事2件、条例制定1件、条例改正2件、補正予算1件）でした。人事2件は初日の本会議で審議・採決、関係案件は、各常任委員会で審査したのち本会議で採決しました。

報告			
1号報告	専決処分の報告 税条例改正	地方税法の改正に伴い、所要の改正をします	
2号報告	専決処分の報告 和解及び損害賠償の額を定めることについて	令和6年4月14日、志野の里駐車場で職員の運転する公用車が、相手方の車に接触し損害を与えたものです	
3号報告	令和5年度一般会計予算継続費繰越計算書報告	小中一貫校施設整備事業は複数年にわたる継続費用を計上しており、令和5年度に執行した費用を除いた額を繰り越すものです	
4号報告	令和5年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書報告	令和5年度内に完了できなかった14事業のうち、令和5年度中に執行した費用を除いた額を令和6年度に繰り越すものです	
5号報告	令和5年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書報告	防災行政無線戸別受信機設置対象者の選定に時間を要したために令和6年度に事故繰り越すものです	
6号報告	令和5年度介護保険特別会計事業勘定予算繰越明許費繰越計算書報告	介護保険システム改修作業に時間を要したために令和6年度に繰り越すものです	
条例制定			
30号議案	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	地方自治法の改正に伴い、規定の整備を行うものです	全員賛成 可決
条例改正			
31号議案	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例改正	過疎地域を対象とした税制措置の適用期間が延長されたため所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
32号議案	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例改正	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
補正予算			
33号議案	令和6年度一般会計補正予算（第1回）	主な事業は定額減税補足給付金事業・成人健康増進事業・学校教育充実事業等です	全員賛成 可決

〈世界人権宣言 第1条〉

すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。



を推薦同意しました。	川西 かわにし 弥生さん (希望ヶ丘)	2号諮問	塩山 しおやま 博之さん (川尻)	1号諮問	人権擁護委員	人事

〈お知らせ〉

川上勲議員は病気療養のため、6月定例会議を欠席しました。



総務建設 常任委員会

6月6日開会
委員5名出席

過疎地域における
固定資産税の課税免除に
関する条例改正

問 現在の対象件数は。

答 本条例に該当するものはありません。

問 この制度を広報することによって企業誘致も期待できるが。

答 ホームページへの掲載により周知しています。

問 余野地区に出店予定の株式会社コメリは、この条例に該当するののか。

答 課税免除となる業種については、製造業や農林水産物等販売業などです。近隣の営業形態を見る限りでは該当しないと考えられます。

(全員賛成 可決)

令和6年度一般会計
補正予算
(第1回関係部分)

問 給付金給付事業については、国庫補助金と一般財源で措置されるが内容は。

答 これまでは事務費について100%補助されていたのですが、令和5年度より事務費の上限が一世帯当たり2500円と決められ、それを上回るものは町負担となります。

問 住民情報化推進事業は、自治体情報システム標準化に伴う国のクラウドシステムへの接続に係る費用補正することのことだが、今回で完了するののか。

答 接続については、令和7年度中を予定にしております。今後接続などの準備に要する費用がかかってくる想定しています。

(全員賛成 可決)

福祉教育 常任委員会

6月7日開会
委員6名全員出席

家庭的保育事業等の
設備及び運営に関する
基準を定める条例改正

問 保育士及び保育従事者の配置状況に鑑み、保育の提供に支障を及ぼす

おそれがあるときは、当分の間、この規定を適用せず、改正前の規定が効力を有するとあるが、具体的にどのような支障があるののか。

答 改正条例施行後、保育士及び保育従事者の数を増やすことができないため、現在の利用者が利用継続できないような状況になることなどを想定しています。

問 本町の場合、該当する事業所はあるののか。

答 現在、豊能町内には該当する事業所はありません。

令和6年度一般会計
補正予算
(第1回関係部分)

問 スマートシティ関係のヘルスケア事業である成人健康増進事業280万2000円の具体的な内容は。

答 テレビブッシュ131台の設置にかかわる費用です。

問 学校教育充実事業は、社会科副読本の作成と聞いている。対象学年は。

答 4年ごとに改訂しており、今回は小学校3・4年生が令和7年度より使用する分です。

問 タブレットを授業で使っているはずなのに、タブレット対応分の作成はどのようになっているののか。

答 紙は1度に全体像を見ることができ、違っページと比べながら学習でき

(全員賛成 可決)

豊能郡環境施設組合議会 第2回臨時会

5月8日(水)

<議案内容>

- 令和6年度豊能郡環境施設組合一般会計補正予算(第1号) 委託料1550万円
廃棄物遮断型処分施設の設置に伴う生活環境影響調査業務 (全員賛成 可決)
- 豊能郡環境施設組合公平委員会の選任につき同意を求めることについて
井上 進さん(能勢町宿野) (全員賛成 同意)

定例会に先立ち、理事者から廃棄物処分の進捗状況について説明がありました。

ボーリング調査について、組合事務所付近で3カ所を10メートル程度まで掘って調査し、4月の2週目までに現地調査を終え、分析調査の結果は、5月半ば頃に上がってくる予定です。速報の結果からは、建造する構造物の下の地盤改良や基礎杭などの対策は必要になると思われますが、遮断型の処分施設を建造するのに大きな問題はないと考えられるとのことです。

今後は、環境アセスメント調査を行い、設計をして具体的な計画を立て、地元への説明及び了承を得て工事へと進めていくことを予定しているとのことです。

きる良さがあるため、今回は紙での作成を考えています。(全員賛成 可決)

思い出を大切に 閉校の準備を



すがのえみこ



要らなくなった
学校の備品

問 学校再配置で、令和8年、6つの小中学校が2つになる。

理科実験用具・家庭科の調理器具・ミシンなどが出てくる。SDGsの観点からも、すべて廃棄ではなく、リサイクルやマーケットに出してはどうか。

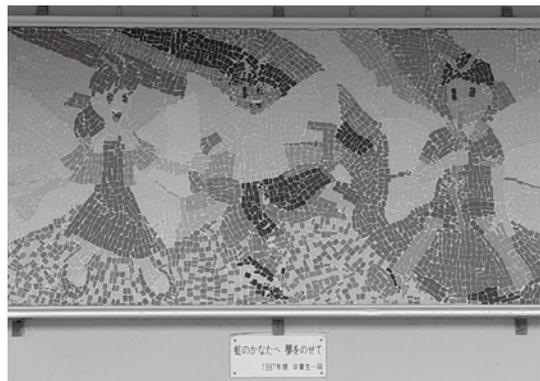
答 義務教育学校の整備に向けて分別を進め、学校では使えないものでも

学校再配置
記念の卒業制作は

公共施設や幼稚園・保育所で使えるものについては可能な限り再利用に努めたいと考えています。3小学校にある備品については、今後考えていく余地はあると思っています。

問 どの学校にも花壇・タイル壁画などの記念になる卒業制作の作品がたくさんある。跡地利用で要らないものもあるかと思うが、どうするのか。

答 作品は当時の児童・生徒や保護者の思いを込



思いを込めて作った卒業記念壁画

めて制作したものであり、できれば新しい校舎に残していきたいと思っていますが、残すのが困難なものもあります。写真やデータによる保存も視野に考えます。

問 それぞれの学校で、吉川中学校の「メモリーズフェスティバル」のような企画をされているので、その実行委員会等に伝えていってはどうか。

答 各学校で閉校になることに伴い、セレモニーが行われる予定ですので、そのような機会も活用できればと思います。

ひとが集い住みたくなる まちを目指す



吉田 正子



人口減少における
まちづくり

問 10年後の目指したい豊能町は、どの様な町になっているのか、そのビジョンを伺う。

答 豊能町総合計画では、町の将来像を「自然に抱かれた多様性・創造性で未来が輝くまちとよの」とし、10年後の目標人口を現在1万5000人を維持することで取り組んでいます。

その基本方針は、住民
主役のまちづくり・ひと



猛暑にはしっかりと水分補給と冷風

づくりを掲げています。

具体的には認定こども園の開園、妊婦から子育ての相談サポート、子育て包括支援センター・すきっぷなどです。また今年度、実施する空き家リフォームの支援や移住就職応援事業なども加えながら、生産年齢人口の定住促進や子育て世代の転入促進に取り組んでいます。

熱中症について

問 今年の夏は昨年を超える暑さが予想される。

今から熱中症の十分な対策を講じておく必要があ

るが。

答 特に高齢者は体内の水分量が若年者より少ないこと、また、暑さや喉の渇きを感じにくくなっていること、体温調節機能が低下しがちであることから、十分な対策が必要と考えています。

今年さらさら熱中症対策の呼びかけに努めます。また、広報とよの7月号で注意喚起を掲載する予定です。

今後の人口減少率と 財政推計について



寺脇 なお子



2050年の人口減少率と財政推計について

問 今後、全国的にも人口減少社会を迎える。国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口によると、本町は今から25年後の2050年には、大阪府内の減少率がワースト1で、58.9%減少し7516人になると予測されている。現在も65歳以上の高齢化率が5割近い状況だ。今後、人口減少率と財政推計についてどのような

に取り組んでいくのか。

答 10年後の目標人口1

万5000人を目指し、行政・住民・団体・企業・観光・関係人口などに関わる様々な人たちと連携協働してまちづくりを進めていきたいと考えています。財政状況は財政調整基金の取り崩しを行わなければ予算が組めない厳しい状況です。

問 本町の人口減少率が

大阪府内でワースト1の要因について伺う。

答 大きな要因は持ち家率が多い住宅事情と自然



地域課題解決アイデアソンプログラム

今後のハニタスの運行について

問 今後のハニタスの運行について伺う。

答 運賃や運行時間も含めて関係機関と検討します。

公園・公園遊具の整備について

問 公園や公園遊具の整備について伺う。

答 今年度、大阪大学と地域課題を解決する「まちラボ」を開設しています。砂場整備は必要に応じて砂の補充等をしていきます。

求められる通学バス。 診療所の送迎



秋元 美智子



長距離を歩く児童通学バスの導入を

問 夏の炎天下、重いランドセルを背負って照り返しの厳しい道路を歩く児童の負担は大きいものがある。西地区の小中一貫校にむけた説明会でも保護者から通学バス導入を求める声が出ている。町は、どのように考えているのか。

答 適切な通学距離として、小学校の場合、概ね4キロ以内、中学校や義務教育学校は概ね6キロ以内と規定されていますが、現実問題として多くの課題があることは認識しています。町の財政状況を含め議論していきたいと考えています。

国保診療所の患者送迎にむけて

問 国保診療所が本年1

月に実施したアンケート調査で、回答した199名のうち8名の患者が送迎を望んでいる。

答 「認定こども園ふたば園」の送迎バスを活用することはできないのか。

答 ふたば園の送迎は、

「認定こども園ふたば園」の送迎バスを活用することはできないのか、送迎に使える時間も加味しながら考えていきたいと思っています。

問 教育委員会と生活福祉部と調整して、診療所の送迎を実現するよう求めます。

午前9時に登園、午後2時に降園を想定しています。現在、希望者がいないため、暫定的に診療所の送迎をすることは可能ですが、ふたば園の送迎が開始された場合、診療所の送迎を継続することが大変難しくなると思われます。



ふたば園の送迎バス 広く活用を！

子育て世代が流入するまちづくりを



さいわき 明美



トするための送迎事業の現状は。

答 応募者はなく、現在、運行はしていません。

問 送迎時間は午前9時登園、午後9時降園。共働きの家庭は午後9時以降も保育所に預けている。送迎時間の変更はできないのか。

答 西地区の幼稚園・保育所とのバランスをどう考えるか課題となります。

問 先行して西地区に通園バスが運行し、東西のバランスは取れていない。通園バス維持に経費がかかる。今後の対策は。

答 西地区とのバランスと、使わずに置いてある通園バスを活用できるように考えます。

問 本町の保育士の時給が安すぎる。

答 認定こども園では幼稚園教諭免許と保育士資格の2つの免許が必要としている。時間給1125円、近隣自治体と比較すると361円低い。仕事を軽視しているのか。

問 時給単価は人材確保の要素の一つと認識しています。今後も引き続き単価の見直し、検討をお願いします。

問 「ふたば園」の通園バスはどのくらい園児の通園をサポート

答 西地区、一日30人弱の輸送にAI（人工知能）が必要なのか。東地区デマンドタクシーは現在も電話が不通。対策は。東西地区ともに、再度全体的に見直し、今以上に利便性が上がり、一定の費用で抑えられるように協議していくところ



寝んねん、ころりよ、おころりよ♪

住民と連携・協働して課題解決の町に



高尾 靖子



問 住民監査請求で監査委員損害賠償請求の勧告

答 スマートシティ事業の住民監査請求で、監査委員は1億1200万円の概算払いを違法と認め、塩川前町長に約3900万円の賠償請求を勧告された。正当な判断が下されたのでは。

問 町が賠償請求するか否かで住民訴訟も考えられる。町長は塩川前町長に対し賠償請求すべきでは。

答 賠償請求について弁護士と相談中

問 賠償請求について

答 賠償請求について

問 賠償請求について

答 賠償請求について



スマートシティ事業住民の信頼回復を

問 町が行動を起こさない場合は住民訴訟、そのようなストーリーもあるものと考えています。

答 賠償請求は、あくまでも法的にできるかどうか、そこがはっきりしない。するとどうところで判断をさせていたかどうかということになります。

問 ダイオキシンを克服した町のメモリアルを

答 ダイオキシンを克服した町のメモリアルを

問 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

答 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

問 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

答 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

問 町が行動を起こさない場合は住民訴訟、そのようなストーリーもあるものと考えています。

答 賠償請求は、あくまでも法的にできるかどうか、そこがはっきりしない。するとどうところで判断をさせていたかどうかということになります。

問 ダイオキシンを克服した町のメモリアルを

答 ダイオキシンを克服した町のメモリアルを

問 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

答 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

問 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

答 余野地区の皆さまのご理解とご協力のもと、ダイオキシンを克服した町としてメモリアル・資料館の所蔵や展示・閲覧施設を複合施設の中に設

東地区の活性化のために



池田 忠史



中学校のクラブ活動について

問 現在、東能勢中学校の運動部には、男子・女子それぞれ3つ、合計6つのクラブがある。生徒の減少により団体競技の部活の維持が難しい可能性も考えられる。今後のクラブ活動についてどう考えるのか。

答 部員数の減少により単独のチーム編成ができない場合は、複数校合同チームにより参加することが可能です。西地区と



団体競技各種

の合同チームを検討するなどの必要があると考えています。

高校生の交通費補助について

問 高校生の交通費補助が今年度の予算で可決した。今後のスケジュールはどうなっているのか。

答 現在、補助金の制度、交付要綱等を整理中で、補助は令和6年9月から開始する予定で進めていきます。

問 東地区における公共交通については

答 3月にあった阪急パスのダイヤ改正に伴って、

昼時間帯のバス便が2時間1本となり、東地区での公共交通の利便性がさらに悪くなった。

東地区の交通について町はどのように考えるのか。

答 生産年齢人口の減少や、利用者の減少により町に關係するバス路線においては、すべて赤字の状況であると事業者より聞いています。

路線バスの維持を図りつつ利便性の確保を図るため、新たな交通体系の構築に向け、現在、検討しています。

ひとりに寄り添う支援の拡充を



なが谷 幸弘



医療用ウィッグ購入費用の助成について

問 全国の市町村において、がん治療や手術による外見の変化で悩む患者に対して、医療用ウィッグ（かつら）や補整具の購入費用を一部助成する補助事業が増えている。医療用ウィッグを使用することにより、抗がん剤治療などで髪が抜けるなどの外見の変化に悩む患者の苦痛を軽減し、社会への復帰や参加を支援することができる。

多胎妊婦の妊婦健康診査の助成拡充について

しかし、治療費などがかかる中で、医療用ウィッグは健康保険の対象外であるため実費購入しなければならず、経済的な負担が重いという課題がある。がん患者の方が安心して暮らせるために、医療用ウィッグ購入費用の一部助成してはどうか。

答 特に近隣の3市（池田市・箕面市・吹田市）の制度運用面等の実施状況を詳細に聞いて、がん患者の方が尊厳を持って地域で生きることのできる社会の実現を目指して取り組んでいきます。

問 多胎妊婦の方は、単体妊娠の場合よりも頻回の妊婦健康診査が推奨されており、受診に伴う経済的負担が大きい。

多胎妊婦の方の負担軽減のために、国の補助金を活用し、通常14回の妊婦健康診査に5回追加で受診する費用を助成してはどうか。

答 府下の実施状況、特に近隣市町に詳細を聞いて課題を整理し、早期の制度実現に取り組みます。



医療用ウィッグ等購入費用の一部助成を

問 家族介護慰労事業とは。また、利用状況は。

答 高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、一定の条件を満たす家族介護者に対し、家族介護慰労金10万円を支給する支援事業です。20年以上、利用実績はありません。

問 周知できているのか。

答 これまで広報をしていませんでした。今後、制度の周知に努めます。

家族介護慰労事業制度の周知徹底を



中川 あつし



家族介護慰労事業について

町内自治会とNPO等が連携して行う地域活動のきっかけ作りを応援

令和6年度
**町内自治会による
多様な主体との
連携活動支援補助金**

解決したい課題があるけど
一緒に考えてくれる人はいないかな...

新たな活動を始めたいけど
やり方がわからない...

申請募集期間
令和6年 予定
4/1(月)~
5/31(金)

あなたの町内自治会でこんな悩みを抱えていませんか？
他団体と協力して、解決に向けた一歩を踏み出してみよう！！

町内自治会向け補助金制度（千葉市）

問 国保診療所は院内処方だが、薬を出してもら

国保診療所でオンライン服薬指導の導入を

問 千葉市では、自治会が他団体と連携して新たに取組む事業について、その費用を補助する取り組みを実施している。参考にしてはどうか。

答 千葉市の補助制度を参考にし、行政連絡協議員会議での御意見も聞きながら、どのような支援が必要なのか、十分協議していきます。

自治会活動の支援について

問 国保診療所は院内処方だが、薬を出してもら

国保診療所でオンライン服薬指導の導入を

答 本町の診療所は、高齢者の利用が多く、また、オンライン服薬指導を行える薬局薬剤師の有無などの課題があり、現時点では実施困難と考えています。

問 処方できない薬剤もあり、処方箋を出して、離れた調剤薬局でご購入いただく場合があります。

問 福島県双葉町の町立診療所では、遠方の調剤薬局とオンラインで服薬指導を実施しようとしている。豊能町の国保診療所でも検討してはどうか。

えない場合もあるのか。

答 処方できない薬剤もあり、処方箋を出して、離れた調剤薬局でご購入いただく場合があります。

6月会議報告

令和6年6月24日

6月会議は、6月24日に開催しました。提出された案件は2件でした。本会議で審議し、採決しました。

34号議案	工事請負契約の締結	西地区小中一貫校施設改修工事請負契約の締結について議会の議決を求めるものです 契約金額 28億6千万円 契約先 コーナン建設株式会社	全員賛成 可決
35号議案	動産の取得	消防団消防ポンプ自動車の取得について議会の議決を求めるものです 契約金額 2541万円 契約先 小川ポンプ工業株式会社	全員賛成 可決

問 耐用年数は。約25年です。

問 今後の購入予定は。

答 今回は切畑分団のポンプ車を予定しています。

動産の取得

問 アスベスト除去で新たな工事はあるのか。

答 工事段階でも調査します。アスベストの量が多く出たら、その時に協議します。

問 工事期間は。議決後から令和8年2月までに完了、その後検査をします。

〈工事費用の内訳〉

建築工事	約17億1300万円
電気設備工事	約1億9900万円
機械設備工事	約2億8500万円
諸費用	約4億200万円
消費税	約2億6000万円

工事請負契約の締結

第8回 スマートシティ 特別委員会

6月10日開会
委員5名出席

前回、当委員会より理事者に求めていた質問について回答がありました。

未入金となっている
企業版ふるさと寄附金
1億3518万1000
円に達して

当委員会が出した結論「町は、法的手段を持って塩川前町長の責任を明らかにすること」について現在、町は、法的手段を含めて検討しているとのこと。しかし、すでに4か月近く過ぎていくことから、早急に、課題や取り組み状況を整理し、一定の方向性を示すよう要望しました。

今後、豊能町の知的財産として予算を必要とせず使えるシステムの有無

スマートシティ事業は、令和4年度、「豊能町の

なります。この事業の成果があらためて問われるところですが。

CSPFCが業者に委託した契約書・仕様書は

負担はゼロ」の説明のもと約3億9000万円を投じて、ハニタスなど8事業のシステムを構築しています。

その一つ、デジタル行政システムは、これまで2週間以上費やしていた事務作業をわずか2〜3分で処理するなど、人口減における人手不足を補う知的財産として大きな成果を上げています。

こうした知的財産の中で、町が予算を組まずに使用できるシステム数や種類を確認したところ、「すべて所有権は企業側が持っており、町に所有権のあるシステムは何一つない」とのこと。

莫大な経費を使って、豊能町用に構築したシステムを使用する場合、新たな予算を要することに

令和6年度 町村議会
議長・副議長研修会
(東京国際フォーラム)
5月21日

◆議員のなりて不足は「住民自治の危機」

大正大学

地域創生学部教授

江藤 俊昭

◆ハラスメント「自治体議員が注意すべきポイント」

晴海パートナーズ法律事務所

弁護士

帖佐 直美

◆将来の地方議会を担うのはだれか

慶応義塾大学

法学部政治学科教授

谷口 尚子

の3つのテーマについて研修を受けました。

議員のなりて不足により、定数割れや立候補者が定数と同数の場合は無投票となります。この状態が続くと、議会がもつ政策立案や行政監視の機能に影響を及ぼし、さら

には、主権者意識の低下を招く危機があるとの内容でした。この議員のなりて不足については、報酬額のほか、議員によるハラスメント行為にも要因があるとのことでした。

このハラスメントについては、同僚議員や職員へのハラスメントの事例が紹介されました。特に、議員は住民の代表であることで、職員は弱い立場になります。そのため、職員へのハラスメント行為にならないよう、言動には、特に注意が必要であると感じました。

将来の地方議会を担うのはだれかとの講義では、欧米とは異なり「民主主義は支持、しかし政府の評価や参加意識は低い」という日本人の傾向性が示されました。主権者意識を向上させるため、学校の参観日などで、親子ともに主権者教育を学ぶ必要性も指摘されていました。

北海道余市町議会が
本町を視察
5月16日

北海道余市町議会総務産建常任委員会の皆さまが、「AIオンデマンド交通・ハニタス」の視察のために来町されました。令和5年2月に行われた無償実証実験の結果や、令和5年10月から令和6年2月に行われた2回目の有償での実証実験などの結果に関心を持たれていました。



5.25 光風台小学校運動会



6.1 東ときわ台小学校運動会



オンライン議会報告会 YouTube で配信中

住民の皆さまからの質問を募集しています。

◇メール

gikai@town.toyono.osaka.jp

◇郵送・持参

豊能町余野 414-1 議会事務局

◇FAX

739-1616



氏名・連絡先（住所・電話）をご記入のうえ質問事項をお知らせください。

質問の回答をすべて配信できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

《お問い合わせ》豊能町議会事務局 ☎ 739-3430

令和6年9月 定例会議予定

9月2日(月)	9:30~ 定例会議開会
9月3日(火)	9:30~ 本会議(一般質問)
9月4日(水)	9:30~ 本会議(一般質問)

本会議をインターネット放映しています

豊能町議会では、すべての本会議を、インターネットを通して放映（リアルタイム・録画）しています。今回は、9月定例会議を予定しています。



編集後記

気象庁は、この先も高温傾向が続き、今年も暑さの厳しい夏になると予想されています。水分・塩分補給や屋外では日陰でのこまめな休憩、屋内でも空調を適切に使用するなど、対策が必要です。さて、定例会議ごとに発行している「議会だより」が150号となりました。また、この3年間は、議会報告の動画配信をするようになりました。今後も、議会を身近に感じていただくとともに、ご意見・ご感想をお寄せください。（菅野）

広報特別委員会

委員長	永谷 幸弘
副委員長	菅野 英美子
委員	池田 忠史
	才脇 明美
	秋元 美智子
	高尾 靖子